

石川県公報

平成30年7月31日（火曜日）

号 外

（第 62 号）

目 次

公 告
○石川県営病院事業の業務状況の公表 (医療対策課) 1

公 告

石川県営病院事業の業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、石川県立中央病院事業及び石川県立高松病院事業の平成29年10月1日から平成30年3月31日まで（以下「下半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

平成30年7月31日

石川県知事 谷 本 正 憲

第1 石川県立中央病院

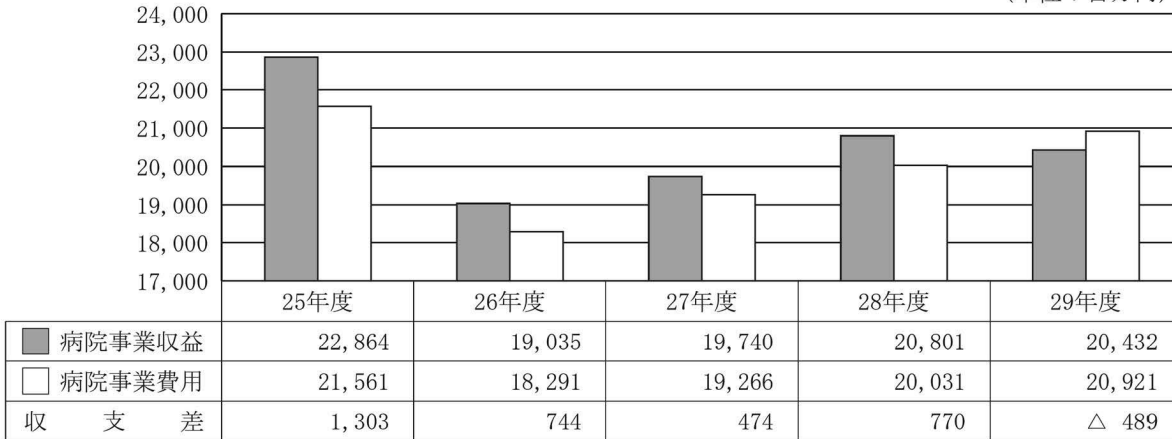
1 事業の概要

当院は、県内全域を医療圏とする中核病院として、一般の医療機関が対応困難な循環器医療、小児未熟児医療、救急医療及びがん医療を重点に、高度専門医療機関として重要な役割を担っています。

最近5か年の収支状況を見てみると、黒字決算が継続しておりましたが、平成29年度は新病院移転に伴う費用が発生したため、489百万円の赤字となります。

最近5か年の収益的収支決算状況

(単位：百万円)



(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科、リハビリテーション科、臨床検査科、歯科及び歯科口腔外科

イ 病床数 630床

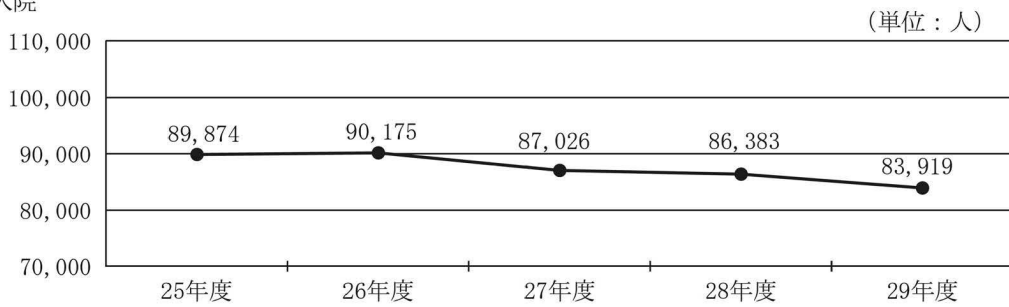
(2) 利用患者の状況

下半期における利用患者数は、入院患者延べ83,919人、外来患者延べ122,078人、計205,997人で、前年度同期と比べ5.45パーセント減少しました。

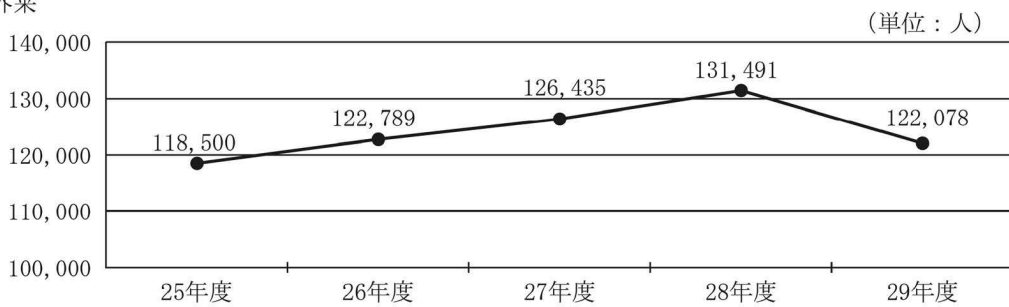
区 分	入院患者数	外来患者数	計
平成29年10月	15,129 人	21,605 人	36,734 人
11月	14,694	21,283	35,977
12月	13,538	20,642	34,180
30年1月	12,036	16,679	28,715
2月	13,697	19,019	32,716
3月	14,825	22,850	37,675
今 期 計 A	83,919	122,078	205,997
前年度同期 B	86,383	131,491	217,874
比 較 増 減 A-B=C	△ 2,464	△ 9,413	△ 11,877
対前年度比率 C/B×100	△ 2.85 %	△ 7.16 %	△ 5.45 %

最近5か年の下半期患者数推移

入院



外来



2 予算の執行状況

平成29年度予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B/A×100
収 入	病院事業収益	20,798,910 千円	20,432,415 千円	98.24 %
	医業収益	19,458,241	18,987,845	97.58
	医業外収益	1,333,463	1,437,564	107.81
	特別利益	7,206	7,006	97.22
支 出	病院事業費用	21,251,386	20,921,262	98.45
	医業費用	19,678,031	19,426,826	98.72
	医業外費用	705,686	626,083	88.72
	特別損失	867,669	868,353	100.08

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執行額 B	B/A×100
収 入	資 本 的 収 入	20,466,412 千円	20,438,408 千円	99.86 %
	企 業 債	19,318,000	19,291,000	99.86
	他 会 計 負 担 金	1,124,412	1,123,143	99.89
	固 定 資 産 売 却 代 金	24,000	24,265	101.10
支 出	資 本 的 支 出	21,628,763	21,522,794	99.51
	病 院 建 設 改 良 費	19,766,928	19,660,965	99.46
	企 業 債 償 還 金	1,861,835	1,861,829	99.99

※ 収益的収入及び支出… 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

※ 病院事業収益… 医業収益：主に診療提供の対価としての料金

医業外収益：国庫補助金や一般会計負担金等

※ 病院事業費用… 医業費用：職員の給与費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等

医業外費用：病院事業債等借入金の利息や消費税等

※ 資本的収入及び支出… 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品 名	数量	品 名	数量
全自動輸血検査システム	1	生体情報モニタ	159
生化学・免疫統合システム	1	汚物処理装置	1
採血採尿業務支援システム	1	耳鼻咽喉科関連機器	1
生理検査システム	1	臨床用ポリグラフ	3
生体情報モニタ管理システム	1	スマートフォン	38
放射線画像保存システム	1	手術用手洗装置	1
I C U ベ ッ ド 等	14	ストレッッチャー	198
再加熱カートシステム	97	全身麻酔器	4
厨房機器	1	病棟ベッド等	36
超電導磁気共鳴診断装置	2	撮影用テーブル	1
全身用X線コンピュータ断層撮影装置	1	監視カメラ	1
ハイブリッド手術システム	1	準備作業ユニットシステム	1
血管造影X線撮影装置	1	外来・病棟診療機器等	1
内視鏡検査画像ファイリングシステム	1	電気手術器	1
ホルマリン消毒装置	1	実験台	39
歯科口腔外科関連機器	1	電動油圧式手術台	3
調乳室ユニット	1	内視鏡システム	1
手術監視システム	1	S P D ハードシステム	1
電動診察ベッド	28	放射線周辺機器	1
洗浄・滅菌装置	1	眼科関連機器	1
シーリングルールシステム	1	看護備品	1
シーリングペンダント・无影灯	14	蓄尿測定装置等	1
分娩監視装置	1	リハビリ部門関連機器	1
産科関連機器	1	薬品保冷库等	1

化学療法室関連機器	1	一般X線撮影画像読取装置	1
移動型X線透視撮影装置	1	薬剤部門関連機器	1
特殊洗浄・滅菌装置	1	耳鼻咽喉科内視鏡システム	1
排気設備関連機器	1		

イ 施設整備

施設整備等の内容	工事費	完成年月日
石川県立中央病院建設工事(底改修・建築)	2,441千円	平成29年11月30日
石川県立中央病院建設工事(底改修・電気設備その1)	2,430	平成29年11月15日
石川県立中央病院建設工事(底改修・電気設備その2)	2,462	平成29年11月15日
新石川県立中央病院実施設計業務(その5)	2,182	平成29年10月31日

3 資産及び企業債等の状況

下半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	9月末現在高	下 半 期		3月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	38,405,011	12,938,113	1,313,579	50,029,545
流 動 資 産	16,901,030	73,704,558	73,888,362	16,717,226
計	55,306,041	86,642,671	75,201,941	66,746,771

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	9月末残高	下 半 期		3月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	25,227,313	19,291,000	939,331	43,578,982
一 時 借 入 金	—	—	—	—

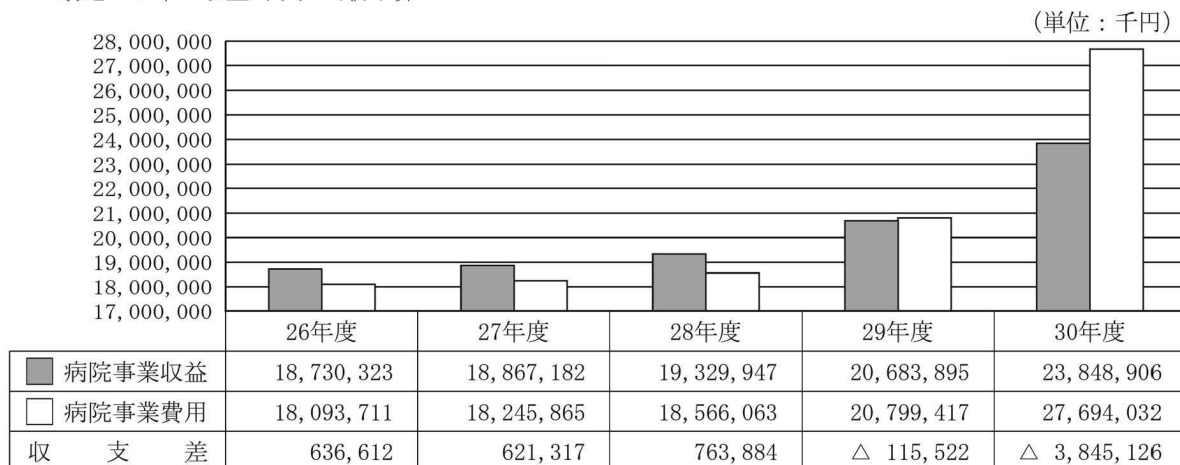
4 平成30年度当初予算及び事業の概要

(1) 収益的収入及び支出

前年度に比較して、事業収益は3,165,011千円(15.30パーセント)の増加を、事業費用は6,894,615千円(33.15パーセント)の増加を見込み、事業収支は前年度(△115,522千円)に比べ3,729,604千円少ない△3,845,126千円となっています。

区分	科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	23,848,906千円	20,683,895千円	3,165,011千円	15.30%
	医業収益	20,413,817	19,369,494	1,044,323	5.39
	医業外収益	3,435,069	1,314,381	2,120,688	161.34
	特別利益	20	20	—	—
支 出	病院事業費用	27,694,032	20,799,417	6,894,615	33.15
	医業費用	24,510,350	19,853,984	4,656,366	23.45
	医業外費用	427,528	169,053	258,475	152.90
	特別損失	2,756,154	776,380	1,979,774	255.00

最近5か年の収益的収支当初予算

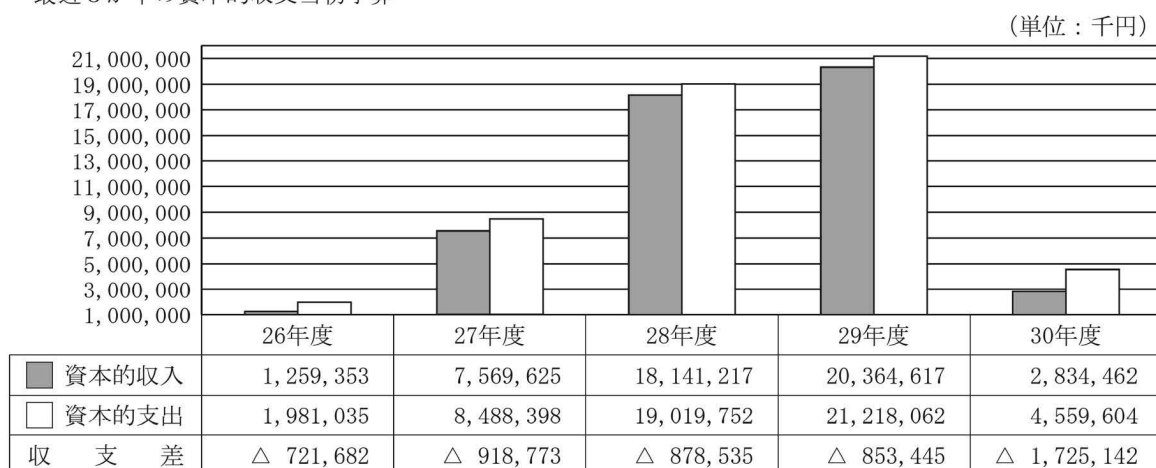


(2) 資本的収入及び支出

病院建設改良費として、器械備品整備に733,260千円(59.75パーセント)及び施設整備に494,000千円(40.25パーセント)を投じて施設設備の拡充を図るとともに、新病院の外構工事を進めます。

区分	科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	資本的収入	2,834,462 ^{千円}	20,364,617 ^{千円}	△ 17,530,155 ^{千円}	△ 86.08 %
	企業債	1,191,000	19,673,000	△ 18,482,000	△ 93.95
	他会計負担金	1,643,452	691,607	951,845	137.63
	固定資産売却代金	10	10	-	-
支 出	資本的支出	4,559,604	21,218,062	△ 16,658,458	△ 78.51
	病院建設改良費	1,227,260	19,695,968	△ 18,468,708	△ 93.77
	企業債償還金	3,332,344	1,522,094	1,810,250	118.93

最近5か年の資本的収支当初予算



(3) 利用患者見込み

区 分	30年度見込み A	29年度実績 B	差引増減 A-B=C	増減率 C/B×100
入 院	179,204 人	170,242 人	8,962 人	5.26 %
外 来	248,968	248,425	543	0.22
計	428,172	418,667	9,505	2.27

(4) 主な施設設備の整備

- ア 器械備品整備 PET-C T検査装置
イ 施設整備 旧病院解体工事、新病院外構工事

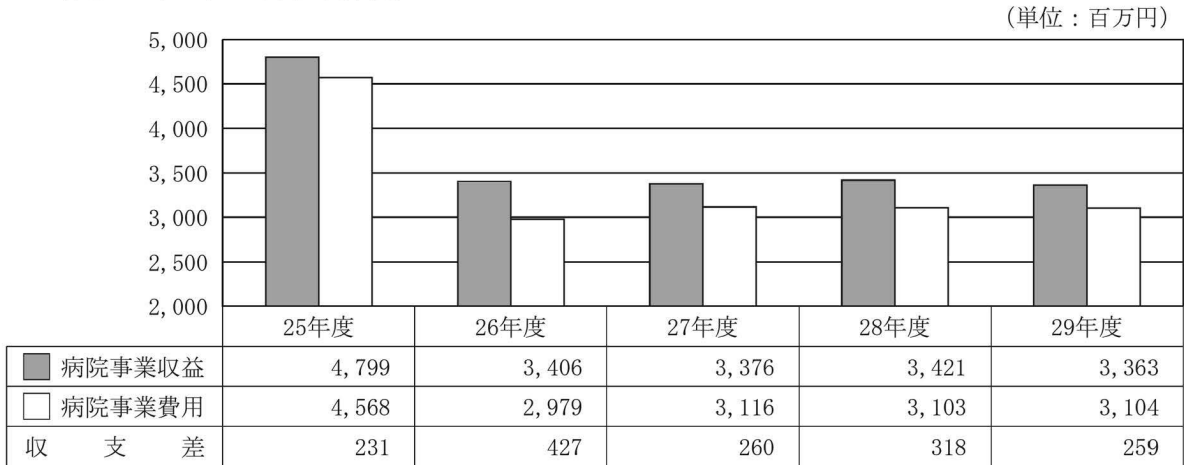
第2 石川県立高松病院

1 事業の概要

当院は、県内精神科医療の中核病院として、精神科患者の社会復帰のための治療及び生活指導並びに認知症患者の治療を行うとともに、精神科救急医療システムにおける基幹病院として重要な役割を担っています。

最近5か年の収支状況を見てみると、黒字決算が継続しており、平成29年度においても259百万円の黒字となります。

最近5か年の収益的収支決算状況



(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 精神科、眼科、耳鼻咽喉科及び歯科

イ 病床数 400床

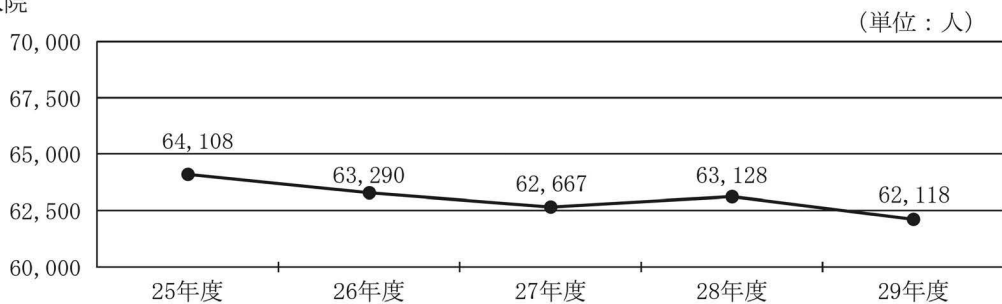
(2) 利用患者の状況

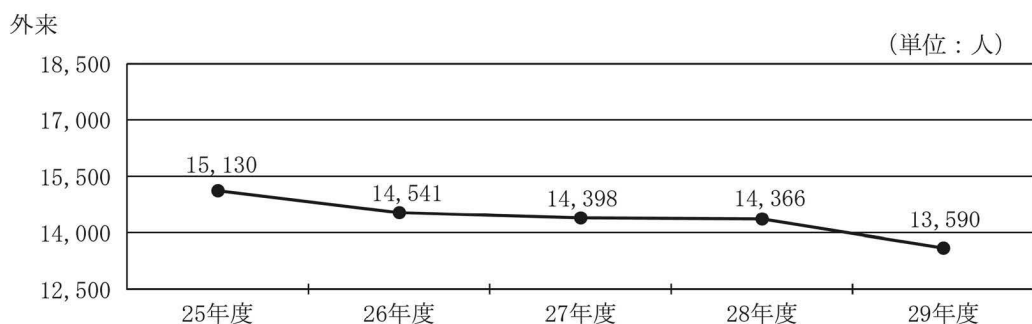
下半期における利用患者数は、入院患者延べ62,118人、外来患者延べ13,590人、計75,708人で、前年度同期と比べ2.3パーセント減少しました。

区 分	入院患者数	外来患者数	計
平成29年10月	10,297 人	2,417 人	12,714 人
11月	10,329	2,320	12,649
12月	10,771	2,309	13,080
30年1月	10,682	1,984	12,666
2月	9,540	2,109	11,649
3月	10,499	2,451	12,950
今期計 A	62,118	13,590	75,708
前年度同期 B	63,128	14,366	77,494
比較増減 A-B=C	△ 1,010	△ 776	△ 1,786
対前年度比率 C/B×100	△ 1.60 %	△ 5.40 %	△ 2.30 %

最近5か年の下半期患者数推移

入院





2 予算の執行状況

平成29年度予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B/A×100
収 入	病院事業収益	3,374,148 千円	3,362,659 千円	99.66 %
	医業収益	2,322,477	2,305,765	99.28
	医業外収益	1,051,661	1,056,894	100.50
	特別利益	10	—	—
支 出	病院事業費用	3,131,717	3,103,884	99.11
	医業費用	3,069,303	3,043,609	99.16
	医業外費用	62,404	60,275	96.59
	特別損失	10	—	—

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B/A×100
収 入	資本的収入	170,462 千円	231,250 千円	135.66 %
	企業債	46,000	46,000	100.00
	他会計負担金	124,452	124,452	100.00
	固定資産売却代金	10	—	—
	受贈財産評価額	—	60,798	—
支 出	資本的支出	296,231	296,143	99.97
	病院建設改良費	66,725	66,637	99.87
	企業債償還金	229,506	229,506	100.00

※ 収益的収入及び支出 … 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

※ 病院事業収益 … 医業収益：主に診療提供の対価としての料金
 医業外収益：国庫補助金や一般会計負担金等

※ 病院事業費用 … 医業費用：職員の給与費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等
 医業外費用：病院事業債等借入金の利息や消費税等

※ 資本的収入及び支出 … 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品 名	数量	品 名	数量
回診用 X 線 撮 影 装 置	1	スチームコンベクション	1

温 冷 配 膳 車	2	洗濯脱水機・蒸気式乾燥機	1
食 器 ・ ト レ イ 洗 浄 機	1	ギャッジベッド等	15

イ 施設整備
該当なし

3 資産及び企業債等の状況

下半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	9月末現在高	下 半 期		3月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	2,271,886	5,414,001	5,499,418	2,186,469
流 動 資 産	4,299,322	6,775,345	6,082,792	4,991,875
計	6,571,208	12,189,346	11,582,210	7,178,344

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	9月末残高	下 半 期		3月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	2,063,655	46,000	115,043	1,994,612
一 時 借 入 金	—	—	—	—

4 平成30年度当初予算及び事業の概要

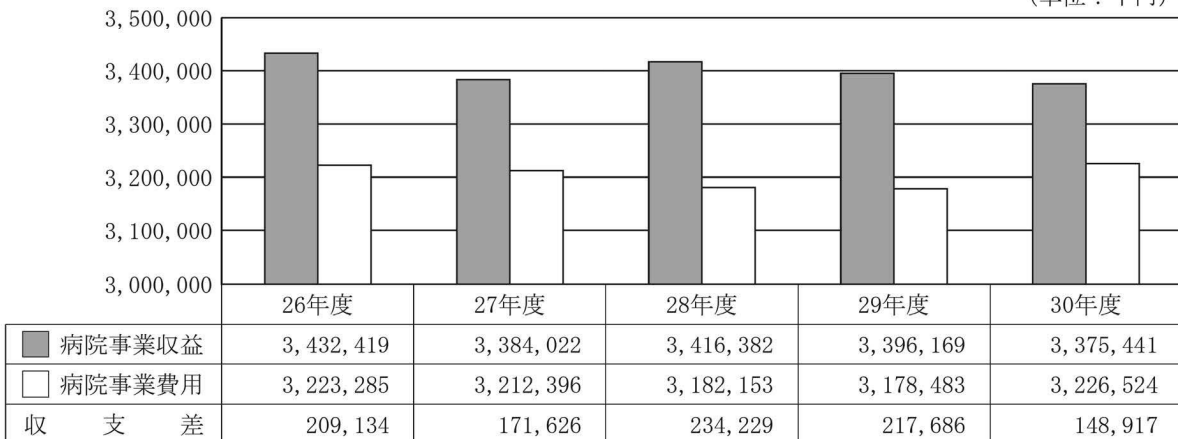
(1) 収益的収入及び支出

前年度に比較して、事業収益は20,728千円(0.61パーセント)の減少を、事業費用は48,041千円(1.51パーセント)の増加を見込み、事業収支は前年度(217,686千円)に比べ68,769千円少ない148,917千円となっています。

区分	科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	3,375,441 ^{千円}	3,396,169 ^{千円}	△ 20,728 ^{千円}	△ 0.61 %
	医業収益	2,338,347	2,357,303	△ 18,956	△ 0.80
	医業外収益	1,037,084	1,038,856	△ 1,772	△ 0.17
	特別利益	10	10	—	—
支 出	病院事業費用	3,226,524	3,178,483	48,041	1.51
	医業費用	3,139,776	3,112,956	26,820	0.86
	医業外費用	58,773	65,517	△ 6,744	△ 10.29
	特別損失	27,975	10	27,965	279,650.00

最近5か年の収益的収支当初予算

(単位：千円)



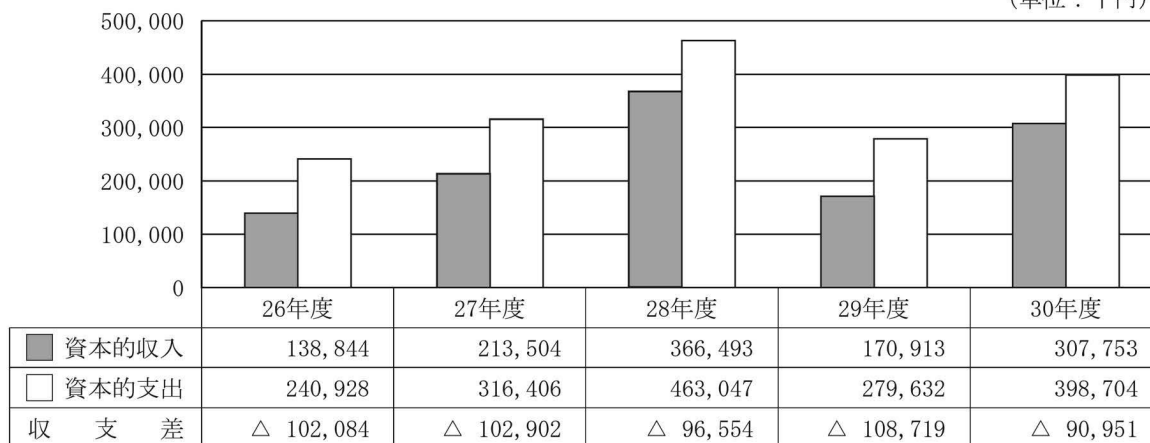
(2) 資本的収入及び支出

病院建設改良費として、器械備品整備に180,000千円(98.96パーセント)及び施設整備に1,900千円(1.04パーセント)を投じて施設設備の拡充を図ります。

区分	科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	資本的収入	307,753 千円	170,913 千円	136,840 千円	80.06 %
	企業債	178,000	46,000	132,000	286.96
	他会計負担金	129,743	124,903	4,840	3.88
	固定資産売却代金	10	10	—	—
支 出	資本的支出	398,704	279,632	119,072	42.58
	病院建設改良費	181,900	49,226	132,674	269.52
	企業債償還金	216,804	230,406	△ 13,602	△ 5.90

最近5か年の資本的収支当初予算

(単位：千円)



(3) 利用患者見込み

区 分	30年度見込み A	29年度実績 B	差引増減 A-B=C	増減率 C/B×100
入 院	125,725 人	125,339 人	386 人	0.31 %
外 来	29,018	27,974	1,044	3.73
計	154,743	153,313	1,430	0.93

(4) 主な施設設備の整備

- ア 器械備品整備 院内情報総合システム
イ 施設整備 該当なし

